

ラクマグシリーズ
取扱説明書

ご使用の前に

- ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになった後は大切に保管してください。
- はじめてご使用になる前に、必ず分解して各部品を洗浄し、消毒または除菌をしてください。

目次

安全にお使いいただくために・使用上のご注意	1~4
ラクマグシリーズ・各タイプの特徴・各部のなまえ・別売部品	5~6
共通部品について・お手入れについて	7~8
はじめてストローについて	9~10
はじめてコップについて	11~12
漏れないストローについて	13
ストロー部の先端や通気部から飲みものが出てくる場合	14

※本書に使用しているイラストは、操作方法などをわかりやすく説明するため、製品とは若干異なる場合があります。

●互換性について

「テテオマグ」との互換性はありません。
詳しくは、取扱店、または弊社コンシューマープラザまでお問い合わせください。

光るラクマグについて

蓄光タイプの製品は、太陽光や蛍光灯などの光のエネルギーを蓄え、蓄光部分(ハンドル)が数時間発光します。
発光の明るさや時間・視認性などは、周囲の明るさなどの環境によって変わります。
ハンドルの取り付けかたは、共通部品について(7ページ)をご覧ください。

部品名	原料樹脂	耐熱温度	耐冷温度
●共通部品 ハンドル ボトル(スタンダード・ラージ)	ポリプロピレン ポリプロピレン	140℃ 110℃	-30℃ -30℃
●はじめてストロー キャップ アダプター 飲み口 インナーストロー	ポリプロピレン・熱可塑性エラストマー ポリプロピレン シリコーンゴム シリコーンゴム	140℃ 140℃ 140℃ 140℃	-30℃ -30℃ -30℃ -30℃
●はじめてコップ キャップ アダプター 飲み口	ポリプロピレン・熱可塑性エラストマー ポリプロピレン シリコーンゴム	140℃ 140℃ 140℃	-30℃ -30℃ -30℃
●漏れないストロー キャップ アダプター 飲み口 インナーストロー	ポリプロピレン・熱可塑性エラストマー ポリプロピレン シリコーンゴム シリコーンゴム	140℃ 140℃ 140℃ 140℃	-30℃ -30℃ -30℃ -30℃

スタンダードボトル：カップの容量275ml 最大目盛240ml
ラージボトル：カップの容量375ml 最大目盛340ml

コンビ株式会社

■ホームページ
■オンラインストア(商品直送窓口)

combi.co.jp
combi.co.jp/store

製品・部品に関するお問い合わせ、修理などのご相談は、コンシューマープラザにて対応いたします。

コンシューマープラザ (Customer Service Center)

受付時間：9:30~17:00 (土日祝日、年末年始を除く)

〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区約上新田271

TEL (048) 797-1000 FAX (048) 798-8109

*コンシューマープラザホームページ combi.co.jp/soudan

※製品の仕様は改善などのために予告なしに変更することがあります。
※ラクマグシリーズのパッケージに使用の写真は、製品とは多少異なる場合があります。

188036090 24.04

安全にお使いいただくために

- ここに示した注意事項は、取り扱いを誤るとお子さまおよび使用者への危害の発生や、物的損害の発生が予想される事項を危害・損害の大きさ、切迫度により「警告」、「注意」の2つに区分して示してあります。

安全のため必ずお守りください。

表示	表示の内容
警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。
注意	誤った取り扱いをすると、人が傷を負ったり、物的損害が想定される内容を示します。

使用上のご注意

警告

- 飲みものの温度は目安として、5℃~40℃の範囲内でお使いください。漏れやふき出しによりヤケドのおそれがあります。
- ボトル内に熱湯など高温の液体が入っているときは、絶対に組み立てないでください。漏れやふき出しによりヤケドのおそれがあります。また、ボトルが熱くなるため取り扱いにご注意ください。お子さまには絶対に触れさせないでください。
- 飲みものの温度が高いときは絶対ににお子さまに与えないでください。飲みものがふき出しでヤケドをするおそれがあります。
- 空気が閉じた状態で、熱い飲みものを入れたり、激しい振動や衝撃を与えたりしないよう注意してください。マグ本体内部の空気が膨張して内圧が上がり飲み口から飲みものがふき出し、ヤケドのおそれがあります。



1

警告

- 電子レンジによる飲みものの加熱は人肌程度にしてください。
- 電子レンジで加熱しすぎた場合、突沸現象(※)により飲みものが飛び散ることがあります。庫内からは1分程度たってから取り出してください。このとき、顔などを絶対に近づけないでください。また、庫内から取り出す際やお子さまに与える際は、ヤケドのおそれがありますので取り扱いにご注意ください。
※突沸現象：過熱した液体が振動を受けるなどした途端、突然沸騰する現象。
- すべて組み立てた密閉状態での電子レンジ加熱は絶対にしないでください。マグが破裂する、飲みものが突然ふき出すなど、思わぬ事故の原因となります。
- お子さまの歯の状態によっては、飲み口に裂け目が入り、ちぎれて、誤飲のおそれがあります。プラスチック部品は傷が発生し、思わぬケガのおそれもあります。強く噛んだり、噛み続けたりしないように注意してください。使用前には必ず異常がないことを確認してください。
- お子さまは思わぬ動作をしますので、必ず保護者の目の届くところで使用してください。
- 製品を口にくわえたり、手に持ったまま、動きまわったりさせないでください。転倒するなどで思わぬケガをするおそれがあります。
- ご使用の際、お子さまがはじめてコップの飲み口のスリット部に舌先を入れるなどした場合、思わぬケガのおそれがありますので注意してください。



注意

- ラクマグは、お子さまに飲みものを与えるためのものです。それ以外の目的には使用しないでください。
- 飲みものの温度は、必ず確認してからお子さまに与えてください。ヤケドになるおそれがあります。
- 各部品を分解した状態でお子さまに与えないでください。小さな部品を飲み込んだり、突起部で口や目を突いたり、すき間に指をはさなどのおそれがあります。
- 各部品を本書に書かれているように正しくセットし、アダプターは指定の位置まで確実に締めてください。正しくセットされていないと中の飲みものが漏れるおそれがあります。

2

注意

- 必ずラクマグシリーズの部品をご使用ください。
- 使用中にストロー部や通気部を表面から強く押すと、ストロー部や通気部が落ち込むおそれがありますので、押さないように注意してください。
- 落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。製品が破損する原因になります。
- 火のそばに置かないでください。変形・破損の原因になります。
- 夏場の車内など、高温になる場所に長時間放置しないでください。変形や破損、飲みもののふき出し、漏れの原因になります。
- 冷凍庫に入れて使用しないでください。変形や破損の原因になります。
- 製品にひび割れ・亀裂・欠けなどの破損が生じたり、著しく変形したりした場合にはすぐに使用を中止してください。
- 炭酸飲料を入れないでください。飲みものがふき出すおそれがあります。
- はじめてストローと漏れないストローは、勢いよくキャップを開けると、ストロー部の先端から飲みものが出る場合があります。大人のかたがキャップをゆっくり開けてください。

飲み口・インナーストローなどシリコーンゴム部品に関する注意

- シリコーンゴム部品(飲み口)には、保護するために白い粉末状の保護剤を塗布している部分があります。安全な食品添加物を使用しておりますので、安心してお使いいただけます。
- 飲み物の種類によっては臭いや色が変わる場合がありますが、よく洗浄していただければ衛生上は問題はありません。
- シリコーンゴム部品は消耗品です。ご使用になる前に、亀裂や傷などの異常がないことを確認してください。異常があった場合はすぐに使用を中止し、新しい部品に交換してください。
- 同じ飲み口を長く使用し、古くなると、弾力性がなくなり、スリットが広がったり、やぶれやすくなる、飲みものが漏れるなどの原因となります。早めの交換をおすすめします。
- シリコーン部品は、やわらかい材質を使用しています。歯で強く噛むとちぎれる場合がありますので、ご注意ください。
- 漏れないストローの先端のうねりは構造上発生するものであり、使用に際しては問題ありません。また、シリコーンゴムの特性上、ストロー内側、飲み口とインナーストロー、飲み口スリットが密着することがあります。ストローをもみほぐす、引っばる、スリットを押し開くことで改善できます。

3

注意

- 電子レンジ加熱時の注意
- プラスチックが変形したり、溶けたり、こげたりすることがあります。必ず次の注意事項をお守りください。
- オープン・グリル・トースター・スチーム機能でのご使用はできません。自動的に機能が切り替わるタイプは十分ご注意ください。
- 加熱前に電子レンジ庫内温度が冷めていることを確認してからご使用ください。
- 空加熱はおやめください。
- 必ずボトルからすべての部品をはずして加熱してください。
- 油分・糖分の多い飲みものの加熱は温度が非常に高くなる場合がありますのでおやめください。
- 飲みものを加熱する場合は、自動調理機能を使用せず、必ず時間を短めにセットして、飲みものの温度が40℃を超えないように様子を見ながら加熱してください。
- 電子レンジの加熱により内容物があふれることがあります。内容物は[MAX]と表示された目盛を上限に使用してください。
- 携帯時の注意
- ラクマグは漏れにくくなっていますが、完全に漏れないものではありません。横向きや逆さで持ち運ぶと、さまざまな条件により漏れる場合があります。急のため密閉できる袋に入れるなどしてください。
- バッグなどに入れて持ち運ぶ際は、バッグの身中などでキャップが開かないように注意してください。
- 人肌温度以上の飲みものを入れた場合、ボトル内の圧力が高くなり中身が漏れる場合があります。飲みものは冷ましてから入れてください。
- 冷たい飲みものを入れて持ち運んだ場合、時間と共に外気温との差でボトル内の圧力が高くなり、中身が漏れる場合がありますのでご注意ください。
- 冷たい飲みものを入れた場合、外気温との差で表面に結露による水滴が発生することがあります。
- 調乳したミルクを入れて持ち運ばないでください。ミルクが腐敗するおそれがあります。



4

ラクマグシリーズ

プラスチックボトル

4か月	5か月	6か月
はじめてストロー	はじめてコップ	漏れないストロー
スタンダードボトル 240mL		
ラージボトル 340mL		



はじめてストローは、ラージボトルでの使用はできません。

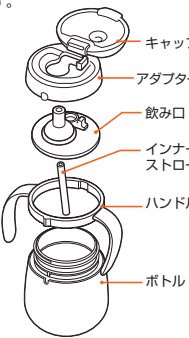
※表示の月齢はトレーニング開始時期の目安です。使用開始時期はお子さまの発達状況にあわせてご判断ください。
また、自分で飲めるようになるまでは、大人のかたがサポートしてください。

はじめてストロー 4か月頃から

ストロータイプ

ラクマグ はじめてストローは、ストロー飲み口のトレーニングができるマグです。

- お子さまが乳首からストローへスムーズになれるように、太めの根元形状による乳首のくわえやすさとストローの先端形状を組み合わせた飲み口を採用しました。
- お子さまがくわえこむと、ストロー部の根元が押され、適量の飲みものがストロー部の先端から出ることで、お子さまのペースにあわせて、唇で「くわえ・すぼめる・吸い上げる」のストロー飲み口のきっかけ作りができます。



別売部品
・キャップアダプター ・飲み口 ・インナーストロー

5

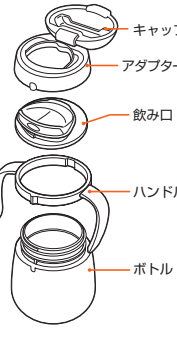
はじめてコップ 5か月頃から

コップタイプ

ラクマグ はじめてコップは、コップ飲み口のトレーニングができるマグです。

- 飲み口をくわえたときにスリットが開き飲みものが出るので、こぼす心配がなく安心してコップ飲み口の練習ができます。
- はじめてのコップ飲みは、傾ける角度がわからないため大人のかたがサポートしてあげてください。サポートしやすいように、傾きが見やすい傾きチェック窓を採用しています。

※傾け角度の目安については(11~12ページ)をご覧ください。



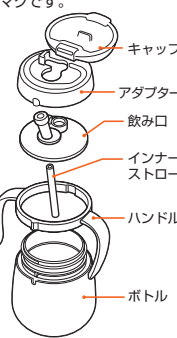
別売部品
・キャップアダプター ・飲み口

漏れない¹⁾ストロー 6か月頃から

ストロータイプ

ラクマグ 漏れないストローは、ストロー飲みができるようになってから使用するマグです。

- 独自の弁構造で漏れにくく、キャップを開けた状態で放置したときのストロー部からの漏れも、手動の空気弁で防ぐことができます。
- 飲み口に、くわえやすい先端形状を採用しています。
- 飲み口には、お子さまの口口にやさしい、やわらかい材質を使用しています。(歯で強く噛むとちぎれる場合がありますので、ご注意ください。)



※1:「漏れない」とは誤使用、経年劣化による場合などを除く。

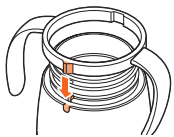
別売部品
・キャップアダプター ・飲み口 ・インナーストロー

6

共通部品について

ハンドルの取り付けかた

- ボトルとハンドルの凹凸部が合うようにセッティングしてください。



注意

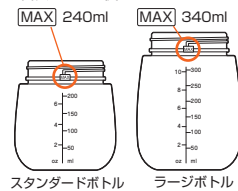
- ハンドルはボトルに固定されません。アダプターをはずすときは、ハンドルを持ってボトルを持ち上げないでください。ボトルがはたきで飲みものがこぼれ、熱い飲みもの場合はヤケドのおそれがあります。
- ハンドルがボトルに正しくセットされていないと、アダプターがしっかり締まらず、飲みものが漏れるおそれがあります。

目盛について

- ボトルに刻印された目盛と実際の水量には、多少差がある場合があります。目盛は目安としてお使いください。

●最大目盛

- MAXと表示されています。
- 標準ボトル...240ml
- ラージボトル...340ml



インナーストローについて

- インナーストローはプラスチックボトルシリーズ内に2種類あります。正しく取り付けしていないと、最後まで飲みきれない場合があります。下図にインナーストローをあてて長さを確認し、適切な長さのインナーストローを取り付けてください。

	長さの目安 75mm	97mm
漏れないストローを標準ボトル (240ml) で使用する場合		
はじめてストローを標準ボトル (240ml) で使用する場合		
漏れないストローをラージボトル (340ml) で使用する場合		

※別売り部品「ラクマグ インナーストロー3本入り RJ」をお買い上げの際は、適切な長さに切ってご使用ください。

お手入れについて

注意

- ご使用後は、すぐに洗浄してください。長時間放置すると、雑菌が繁殖したり、飲みものの色やにおいが付着したりする場合があります。
- 洗浄や漂白をしても、飲みものの色が落ちなくなっている場合は、部品の交換をおすすめします。
- 汚れを落とすときは食用中性洗剤とやわらかいスポンジを使用し洗剤が残らないよう十分すすぎ、よく水を切って乾かしてから保管してください。硬いブラシや研磨剤入り洗剤などを使うと傷が付き、不透明になる場合があります。
- 過剰な漂白、薬液による消毒・除菌、煮沸消毒、電子レンジ除菌は製品を早く傷めます。
- 少ないお湯や小さい鍋で煮沸すると、製品が鍋肌に密着して変形するおそれがあります。

洗浄方法

- ご使用後はすぐに各部品に分解してぬるま湯につけ、食用中性洗剤でよく洗浄し、十分に乾燥させてください。
- はじめてストロー、漏れないストローの飲み口やインナーストローは、食用中性洗剤でよく洗い、水流で洗い流してください。
- はじめてコップの飲み口のシリットは割れやすいので、指を入れたり、無理に開いたりしないように、やさしく洗ってください。
- 空気弁に汚れがたまっている場合は、つまようじなどで軽くつついて掃除してください。
- キャップの内側が汚れた場合は、強めの水流でよく洗い流してください。
- 食器洗い乾燥機をご使用の場合、温風ふき出し口は高温になるためふき出し口を避けてご使用ください。
- 食器洗い乾燥機をご使用の場合、各部品に分解し、食器洗い乾燥機用の中性洗剤をご使用ください。詳しくは、ご使用の食器洗い乾燥機の取扱説明書に従ってください。

消毒・除菌方法

- 煮沸消毒の場合
煮沸消毒するときは、大きめの鍋にたっぷりお湯を入れ、2〜3分程度煮沸してください。
※3分以上煮沸しないでください。
- 薬液消毒・除菌の場合
哺乳用品用の薬液を使用してください。詳しくは各薬液の使用法に従い適正な濃度の薬液で消毒してください。薬液の成分により、シリコンゴム製部品が白くなったり、ボトルの印刷が壊れるなど劣化を早めますので1時間を目安に取り出してください。
- 電子レンジ除菌の場合
哺乳用品用の除菌器具を使用してください。アダプター、飲み口などは組み立てず除菌してください。詳しくは各器具の使用法に従ってください。

保管について

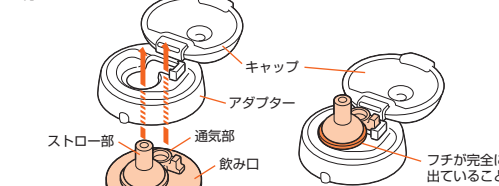
- お子さまの手が届かない場所で保管してください。お子さまが部品を飲み込むおそれがあります。

はじめてストローについて

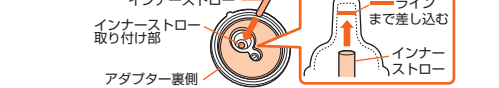
- キャップを少し開けたところで、凸部がクリック感のある構造になっています。ご使用の際は、ゆっくりキャップを開ききってください。閉じる際は、「カチッ」と音がするまでしっかり押しつけてキャップをロックさせてください。

組み立てかた

- ①ストロー部と通気部を図のように、アダプター裏側から、押し込んで取り付けてください。



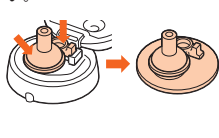
- ②インナーストローを図のように、ラインまでしっかり差し込んでください。
※差し込んだら、インナーストローを軽く引っ張り、抜けないことを確認してください。



- ③ボトルにハンドルをセットしてください。
- ④キャップを閉じ、ボトルにアダプターを取り付けてください。ハンドルとアダプターの凸部があうまでしっかり締めてください。

取りはずしかた

- ストロー部と通気部を、表側から押し込んで取りはずしてください。



注意

- ストロー部の先端や通気部から飲みものが出てくる場合には14ページをご覧ください。

●ストロー飲みができるようになるまで

- 使い始めの慣れないお子さまは、目安として150ml以上の容量の飲みものを入れてください。くわえたときにストロー先端から飲みものが出やすくなります。

トレーニング開始



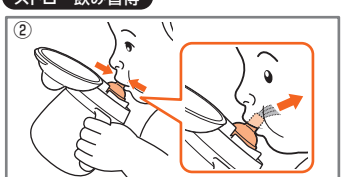
ストロー部をくわえる...飲みものが適量出る

- お子さまがくわえごむと、ストロー部の根元が押され、適量の飲みものがストロー部の先端から出ます。
- トレーニングを開始したころは、大人のかたがストロー部の先端をお子さまのお口に入れて様子を見てあげてください。

※あくまで目安であり、くわえしなからできるようになります。

- ①→②の順番通りでない場合もあります。
- 見守る大人のかたも焦らず、お子さまの成長を感じながら、一緒に楽しんであげてください。

ストロー飲み習得



唇をすぼめる...飲みものを吸い上げる

- ストロー部の先端を唇をすぼめ、くわえられるようになると、少しずつ飲みものを吸い上げることができるようになります。
- 「はじめてストロー」で上手に吸い上げることができるようになったら「漏れないストロー」をご使用ください。ストロー部の先端がふっくらして、くわえやすく飲みやすい形状になっています。

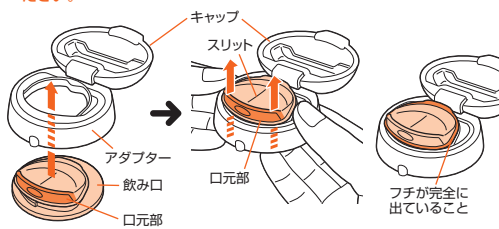
はじめてコップについて

- ご使用の際は、ゆっくりキャップを開ききってください。開く際は、「カチッ」と音がするまでしっかり押しつけてキャップをロックさせてください。

組み立てかた

- ①飲み口を取り付ける際は図のように、アダプター裏側から飲み口の口元部側をアダプターに差し込み、両手で飲み口全体をアダプターの表側に押し出します。差し込む際は、口元部の中央をアダプターの凸部にあわせてください。

- ※飲み口を押し出す際は、飲み口のシリットを押さないように注意してください。

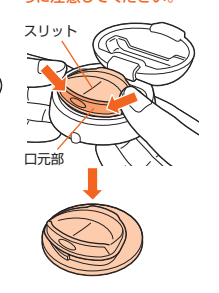


- ②ボトルにハンドルをセットしてください。
- ③キャップを閉じ、ボトルにアダプターを取り付けてください。ハンドルとアダプターの凸部があうまでしっかり締めてください。

取りはずしかた

- 図のように飲み口の口元部左右を内側に押し込むようにはずしてください。

- ※飲み口を取りはずす際は、飲み口のシリットを押さないように注意してください。



●はじめてコップの飲みものの出かた

- 口元部を下唇にのせ、口元部のフチを唇でさみ込むようにします。
- 飲み口をくわえたときだけシリットが開き水分が出ます。
- ※はじめてのコップ飲みでは、マグを傾ける角度がわかりません。大人のかたがサポートしてあげてください。

傾けサポート (傾け角度の目安)

- 大人のかたが傾きを確認しながら、お子さまのお口に合わせてください。



ラインに飲みものの水位がかかるくらいを目安に傾けてください。

注意

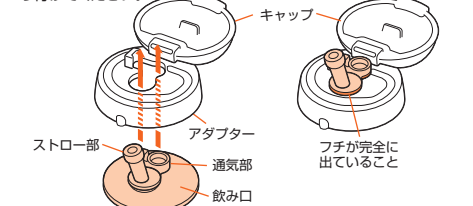
- 飲み口は、図Aのように正しい位置に唇を当ててご使用ください。
- ご使用の際、お子さまがはじめてコップの飲み口のシリットに指を入れるなどした場合、シリットが広がったり、飲み口がやぶれたりして漏れの原因となります。
- はじめてコップの飲み口のシリットに食べ物などの異物がはさまると、シリットが開いたままになり、漏れるおそれがあります。
- 飲み口は消耗品です。同じ飲み口を長く使用すると、弾力性がなくなり、シリットが広がったり、やぶれたりして漏れるおそれがあります。
- キャップを開いたまま横倒しの状態で放置すると、飲みものが漏れるおそれがあります。

漏れないストローについて

- キャップを少し開けたところで、凸部がクリック感のある構造になっています。ご使用の際は、ゆっくりキャップを開ききってください。閉じる際は、「カチッ」と音がするまでしっかり押しつけてキャップをロックさせてください。

組み立てかた

- ①ストロー部と通気部を図のように、アダプター裏側から、押し込んで取り付けてください。



- ②インナーストロー取り付け部にインナーストローを奥までしっかり差し込んでください。
※差し込んだら、インナーストローを軽く引っ張り、抜けないことを確認してください。
- ③ボトルにハンドルをセットしてください。
- ④キャップを閉じ、ボトルにアダプターを取り付けてください。ハンドルとアダプターの凸部があうまでしっかり締めてください。

注意

- 飲み口が正しく取り付けられていないと、キャップを開けていても、ボトル内の圧力上昇によって飲み口から漏れが発生することがあります。取り付けの際は、アダプター裏側から押し込んで取り付け、その後表側からストロー部を引っ張り、フチを完全に引き出してください。

取りはずしかた

- ストロー部と通気部を図のように、表側から押し込んで取りはずしてください。

- キャップの開めかた
キャップを開ける際は、漏れないストローの飲み口に触らず、そのまま開けてください。

注意

- ストロー部の先端や通気部から飲みものが出てくる場合には14ページをご覧ください。

ストロー部の先端や通気部から飲みものが出てくる場合

- はじめてストローと漏れないストローはキャップを開いたまま放置すると、ボトルの内と外の温度差による圧力の変化で飲みものがストロー部から出てくる場合があります。
- そのような場合は、通気部を図Bのようにアダプター側突起に引っかけて、空気弁が開き圧力が抜け、ストロー部から飲みものが出てくることを防ぐことができます。

- ※図Cの状態ではマグを傾けたり持ち運んだりすると中身がこぼれます。お子さまに与える前には必ず通気部を通常の状態で図Bに戻してください。
- ※図Dのように通気部を指で押し変形させることで、一時的に圧力を抜くこともできます。



- キャップを開けたときは、ボトル内の圧力を抜くために通気部が少し開いた状態となってしまうので、横に倒したり、振ったりすると、通気部から漏れが発生します。時間の経過とともに閉じますが、通気部を閉じる方向に指でつまむと早く閉じます。

- キャップを開いた状態で放置や横倒し、振るなどしないでください。ストロー部の先端や通気部から中身が漏れ出る場合があります。
- 空気弁を広げるときに飲みものがかきだす場合がありますので注意して行ってください。
- 放置する場合はキャップを開けてください。
- 強い衝撃や本体内部の温度・圧力の変化などにより本体内部の空気が膨張し圧力が高まると、フタを開けたときに飲み口の先端から飲みものが出てくる場合がありますのでご注意ください。